

◆◆ 三宅島公開ゼミへのお誘い ◆◆

『三宅島の自然を活かした復興に向けて』

[はじめに]

2000年6月に始まった三宅島の火山活動は長期化し、昨年9月以降は全島民が島から避難するという事態になっています。現在島内では各種の復旧・復興工事が行われてきていますが、2000年噴火以前にはその特異な自然を活かし観光立島を目指してきた三宅島にとって、こうした工事に伴う自然破壊は、島の将来にも関わってくる重要な問題です。今回の公開ゼミでは、現在三宅島が抱えている問題として、どんな点があるのか、どうやっていけば良いのかを、参加された皆さんと共に話し合っていければと思います。

タイトル：公開ゼミ 『三宅島の自然を活かした復興に向けて』

主催：三宅島の自然と復興を考える会

開催日：平成13年12月12日(水) 19:00-21:00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター / センター棟 304

交通：小田急線「参宮橋」下車徒歩5分（改札口からみて駅裏方向にあり）

プログラム：

18:30 受付開始

19:00 開会

19:00-19:30

「三宅島の自然と島の将来 ~火山災害以降はエコツーリズムで~」

海野義明氏(ウンノオーシャンワークス代表)

19:30-20:00

「三宅島の復興における自然保護問題」

上條隆志氏(筑波大学農林学系講師)

20:00-20:30

「有珠山から学ぶ三宅島の復興」

箱田敦只((財)日本野鳥の会 サンクチュアリセンター普及室長)

20:40-21:00

質疑応答/総合討論

21:00 閉会

参加費：無料

定員：80名

申込み：下記の連絡先まで事前にご連絡ください

お問い合わせ先

〒151-0061

東京都渋谷区初台 1-47-1 小田急西新宿ビル1F

財団法人日本野鳥の会内

『三宅島の自然と復興を考える会』事務局

03-5358-3517 (担当/山本・箱田)